

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 市民-23 漁港施設管理運営事業 <input type="checkbox"/> 支援部門						
主管課	産業振興課	関連課					
分野名	産業振興課						
目標 (目標値)	市民生活に密着した形での沿岸漁業の振興 つくり育てる漁業、資源管理型漁業等による漁業経営の安定及び後継者の育成						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	228,300	492,880	288,684			
	(国・県)	138,962	350,695	261,330			
	(負担金等)	1,056	926	987			
	(一般財源)	88,282	141,259	26,367			
	人員配置数	1.8人	2.0人	2.0人			
	人件費(千円)	14,127	16,371	17,847			
	協働のパートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	242,427	509,251	306,531			
	市民1人当りの経費(円)	1,363	2,873	1,730			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名→						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
競争入札制度の採用	○	目標値	2業務	2業務	2業務	2業務	2業務
		実績値	6業務	6業務	6業務	4業務	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
漁業施設管理事業	2,016	漁業施設管理事業	3,507	今後の方向性	B	理由・手法	漁港施設維持運営計画に基づき、腰越漁港の維持管理を行う。
漁港施設整備事業	222,504	漁港施設整備事業	5,411	今後の方向性	C	理由・手法	改修整備後の環境調査を行う。 改修整備の影響を毎年度、実施したが、今後はこれまでの調査結果を踏まえ、検討する。
鎌倉地域漁港対策事業	3,780	鎌倉地域漁港対策事業	4,113	今後の方向性	B	理由・手法	喫緊の課題解決に向けた施策を実施するため関係手続き等の調整を行う。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	腰越漁港の改修整備工事は、工事工程等を検討し、平成26年度早期竣工に努めた。鎌倉地域の漁港建設については、「今後の鎌倉地域の漁業及び漁港にかかる市の考え方」で定めた漁業者が抱える喫緊の課題に対応していく。							
課題解決のための取組	腰越漁港の改修整備工事は、工事工程等を検討し、速やかな予算執行に努めた。鎌倉地域の漁港建設は、漁船の安全確保等の課題解決に向けて、漁業支援施設の規模・機能・位置について調査を行うとともに、必要となる手続等の検討を行った。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題	腰越漁港の改修整備工事は平成26年度早期の完成を目指す。鎌倉地域の漁港建設については、漁業支援施設の規模・機能・位置の更なる検討及び必要となる手続のための調整を行う。							
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	腰越漁港の改修整備工事は、平成26年度早期の完成を目指す。鎌倉地域の漁港建設については、漁業支援策として、台風等の災害から漁船の安全を確保するための船揚げ場等の設置に向けた課題の解決に取り組む。					➡ B		
※事業完了								

評価者名

産業振興課長

茶木 久美子

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
漁業施設管理事業	漁港施設維持運営計画に基づき、腰越漁港の維持管理を行うとともに、腰越海岸の飛砂防止のための海浜整地業務を行った。				○	△	△	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		367	漁港施設等維持修繕料	500	144	○	○	○	○
367	腰越漁港指定管理料	378	378	○	△	△	○		
367	漁業施設等整備業務委託料	1,640	1,494	○	○	○	○		
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
漁港施設整備事業	腰越漁港の改修整備事業として、平成25年度は漁港施設用地への排水施設の敷設などを行った。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		370	水産公共工事システム運用支援委託料	998	997	○	○	○	○
370		腰越漁港改修整備事業環境モニタリング調査委託料	4,557	2,310	○	○	○	○	
370		都市計画決定申請図書作成業務委託料(翌年度への繰越明許費)	3,108	0	○	○	○	○	
370		測量調査等委託料(翌年度への繰越明許費)	5,627	11	○	○	○	○	
370		水産公共工事システム使用料	693	693	○	○	○	○	
370	腰越漁港改修整備工事費(翌年度への繰越明許費)	123,600	80,869	○	○	○	○		
370	腰越漁港改修整備工事費(前年度からの繰越明許費)	0	137,524	○	○	○	○		
370	水産土木建設技術センター負担金	100	100	○	○	○	○		
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
鎌倉地域漁港対策事業	課題解決に向けて、漁業支援施設の規模・機能・位置について調査を行うとともに、必要となる手続等の検討を行った。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	1330	漁港区域に関する調査委託料	3,780	3,780	○	○	○	○	
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								